

平成30年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

会社の競争力を高めるビッグデータ分析

本講座では経営課題や顧客ニーズを読み解く分析能力を習得することを目的としています。具体的には身近にあるエクセルを使ってデータ分析を行い、またその際に必要となる基本的な統計知識も併せて学習します。

さらに、エクセルではできない高度な分析をフリーの統計解析ソフト「R(アール)」を使って行えるようにします。統計やRは少し敷居が高く感じられますが、演習を交えながら素人の方でも分かり易く学べるようになっている点が最大の特長です。

【日時】 2018年 8月 30日(木)～ 31日(金)10:00-17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者

【前提知識】 特に必要ありません

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<p>◎オリエンテーション【講義】</p> <p>1. データ集計と分析の基本</p> <p>(1)はじめに データ分析と統計 データ分析の目的と種類</p> <p>(2)数量データの分析 平均値、標準偏差、偏差値の算出 t検定</p> <p>(3)カテゴリーデータの分析 度数集計、クロス集計、χ^2乗検定</p>	<p>3. 「R」とは何か</p> <p>(1)統計解析ソフト「R」の概要 (2)「R」のインストールと基本操作</p> <p>4. パッケージ「Rコマンドー」を使った多変量解析入門</p> <p>(1)Rコマンドーの概要 (2)インストールと基本操作 (3)人の心理を探る「因子分析」</p>
午後	<p>(4)相関分析・・・相関係数の算出 (5)回帰分析・・・回帰モデルによる予測</p> <p>2. 実践！データ分析</p> <p>(1)ABC分析による売れ筋死に筋分析 (2)RFM分析で顧客を分類する (3)時系列分析で傾向や異常値を見る (4)POSデータの多次元分析(CUBE) (5)残業時間が増える要因を探る (6)無駄な在庫を削減して資本効率UP</p>	<p>(4)類似なモノや人をグルーピングする「クラスター分析」 (5)将来を予測する「重回帰分析」</p> <p>5. パッケージ「RMeCab」を使ったテキストマイニング</p> <p>(1)テキストマイニングとは何か (2)インストールと基本操作 (3)文章を数量化して言葉の出現頻度や関連性を分析する</p> <p>◎総まとめ</p>

平成30年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

IT技術者のための問題解決力

自動車メーカー等で使われている問題解決のスキル、すなわち、問題発見、真因追求、解決策立案のスキルとそれらをA3一枚にまとめて、ストーリー立てた説明により周囲を動かすスキルをIT業界にアレンジして提供します。実際の職場における問題・課題を扱いながらグループディスカッションを繰り返すことによりファシリテーション能力を向上させるとともに、他の方々と交流しながら、楽しく身に付けます。

【日時】 2018年 9月 26日(水)～ 27日(木)10:00-17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛一般研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者

【前提知識】 特に必要ありません

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<p>◎オリエンテーション【講義】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 講座の狙い【講義】2. 問題とは【講義】 ～問題がないことは問題か?～ ～2種類の問題とは?～3. ファシリテーションとは?【演習】 ～ファシリテーターの4つの役割～4. 問題解決の全体像【演習】 ～問題解決のステップとは?～	<ol style="list-style-type: none">9. 前日の要因解析を受け 発表【演習】10. 対策立案【講義】 ～ロジックツリーの使い方とは?～ ～対策立案に役立つ9つの質問～11. 対策立案のケース解説【演習】 ・個人作業→グループディスカッション
午後	<ol style="list-style-type: none">5. テーマ選択【演習】 ～選択基準の鉄則とは?～6. 現状把握【演習】 ～現状把握に役立つツール～7. 目標設定【演習】 ～目的と目標はどう違う?～8. 要因解析【講義】 ～要因解析に役立つツール～9. 要因解析 ケース解説【演習】 ・個人作業→グループディスカッション	<ol style="list-style-type: none">12. 効果の確認【講義】 ・効果の確認 ・再発防止と課題 ・歯止め策 ・今後の進め方13. A3用紙1枚へのまとめ方【演習】 ・他者フィードバック ・講師フィードバック <p>◎総まとめ【講義】</p>

平成30年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

IoTの動向把握とビジネス創造

IoTビジネスを検討している企業の中堅層やIT技術者向けに、IoTの最新動向を理解します。さらに、LEGO® SERIOUS PLAY® (※)メソッドとデザイン・シンキングのプロセスを用いて、ビジネス・アイデアをイメージ化し、具体的にビジネスを検討します。 ※LEGO®ブロックを用いて頭の中のモヤモヤを可視化し、ビジョン・戦略づくり等に活用するためのメソッド (NASA, Google, Microsoft等も取り入れている)

【日時】 2018年 10月 3日(水) ~ 4日(木)10:00-17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛一般研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者

【前提知識】 特に必要ありません

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<p>◎オリエンテーション</p> <ol style="list-style-type: none">IoT (Internet of Things) とビッグデータIoTの基本と技術的理解 (1) IoTとは何なのか? (2) IoTで用いられる技術を理解するIoTの事例にみるビジネストrend (1) 未来を創るIoTの事例紹介 (2) IoTのビジネストrendと今後の可能性	<ol style="list-style-type: none">IoTを活用したビジネス展開 IoTのビジネスを具体的に検討する【グループワーク】 ・デザイン・シンキングとは何か? (デザイン・シンキングのプロセスに沿ってポイントレクチャー～演習を繰り返す) ・複数作成したアイデアからグループで1つ対象を選択する
午後	<ol style="list-style-type: none">IoTのビジネス・アイデアをイメージ化 ・LEGO® SERIOUS PLAY® メソッドとは ・LEGO® SERIOUS PLAY® を活用してIoTビジネスを創造する【個人ワーク】 (1) ビジネス上の活用場面を思い描く (2) ビジネス・アイデアを複数考え出す (3) アイデア同士の相乗効果を考える (4) ビジネスのシナリオとしてまとめる →(1)～(4)を講師のファシリテートで実施	<ol style="list-style-type: none">IoTを活用したビジネス展開(つづき) IoTのビジネスを具体的に検討する【グループワーク】(午前のつづき) ・デザイン・シンキングのプロセスによりビジネスを具体化する ・完成したビジネス(またはプロダクト)の披露会とコメント <p>◎総まとめ</p>

平成30年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

IT技術者が知っておきたい ネットワークセキュリティ対策

近年、サイバー攻撃による企業の重要情報が漏えいする事件が増加しています。企業のネットワークシステムにとって脅威となる、不正アクセス攻撃、情報漏えい、コンピュータウイルス被害など、その技術的な手法や動作などを理解し対策する方法を学習する研修です。

【日時】 2018年 10月9日(火)～10日(水) 10:00-17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者

【前提知識】 特に必要ありません

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">セキュリティとは<ul style="list-style-type: none">情報セキュリティの3大要素セキュリティの必要性最新緊急対策情報不正攻撃について<ul style="list-style-type: none">ソーシャルエンジニアリングポートスキャンDoS攻撃、DDoS攻撃とはバッファオーバーフローとは	<ol style="list-style-type: none">暗号技術<ul style="list-style-type: none">共通鍵暗号、公開鍵暗号、ハイブリッド暗号認証技術<ul style="list-style-type: none">利用者認証デジタル署名第三者認証とSSL
午後	<ol style="list-style-type: none">不正攻撃について<ul style="list-style-type: none">Webアプリケーションの脆弱性ウイルス<ul style="list-style-type: none">ウイルスの種類ウイルスの感染源ファイアウォールとは<ul style="list-style-type: none">パケットフィルタリングアプリケーションゲートウェイファイアウォールルール設計【演習】	<ol style="list-style-type: none">セキュリティ技術【講義】<ul style="list-style-type: none">メールWebDNS無線LAN監視技術【講義】<ul style="list-style-type: none">侵入検知システム(IDS)ネットワーク監視システム(SNMP)

平成30年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

Raspberry PiによるIoTことはじめ

Raspberry Pi 3を使って、Raspbian(Linux)のインストールから環境設定、Linuxの基本コマンド、Pythonという言語を使ってGPIOピンに接続したパーツ(LED、モーター)を制御、そしてネットワークでHTTPを介してRaspberry Piをコントロールする知識を習得する研修です。

- 【日時】 2018年 11月7日(水)～9日(金)10:00-17:00
【場所】 テクノプラザ愛媛0A研修室(松山市久米窪田町337-1)
【対象】 IoTを使ったシステムの開発を検討しているエンジニア
【前提知識】 特に必要ありません
【定員】 15名(定員になり次第締切ります)
【受講料】 22,500円(テキスト代込)
【カリキュラム】

	1日目	2日目	3日目
午前	<ol style="list-style-type: none">RaspberryPi<ul style="list-style-type: none">RaspberryPiの種類製品仕様OSGPIOインターフェースRaspbian<ul style="list-style-type: none">RaspbianとはRaspbianのインストールRaspbianの環境設定	<ol style="list-style-type: none">Python<ul style="list-style-type: none">Pythonの基本文法GPIO制御GPIOでスイッチ操作<ul style="list-style-type: none">タクトスイッチを接続しON/OFFを検知【演習】	<ol style="list-style-type: none">Webサービスとの通信<ul style="list-style-type: none">Webサービスを設置しRasPiから接続センサ情報を送信しランプを制御する【演習】
午後	<ol style="list-style-type: none">Raspbian<ul style="list-style-type: none">Linuxの基本コマンドGPIOを使ったLED制御<ul style="list-style-type: none">GPIOにLEDの接続PythonからGPIOを操作してLEDを制御【演習】Python<ul style="list-style-type: none">PythonとはPythonの基本文法	<ol style="list-style-type: none">GPIOでセンサ情報取得<ul style="list-style-type: none">センサを接続しデータを取得する【演習】Webサービスとの通信<ul style="list-style-type: none">WebサービスとはPythonのhttplib	<ol style="list-style-type: none">モーター制御<ul style="list-style-type: none">モーターを接続し操作リモートからRasPi操作<ul style="list-style-type: none">PythonでWebアプリWebアプリからモーターを制御する【演習】

平成30年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

ネットワーク運用管理実践

社内外のシステムを管理するための基本を学びます。

管理者のスキルや経験に依存するのではなく、管理するために必要な情報を整理し、日々の運用のなかで行うべき作業を体系的に学びます。また、管理するための情報を正しく取得するために、ネットワークの仕組みを正しく理解し、スキルを身に付けます。

【日時】 2018年 12月17日(月)～18日(火)10:00-17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛0A研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 新たに社内のネットワーク管理者となられた方

【前提知識】 ネットワークの基礎知識があること

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">1. ネットワーク運用管理とは2. ネットワーク管理項目<ol style="list-style-type: none">(1)構成管理(2)障害管理(3)性能管理(4)設備管理(5)セキュリティ管理3. ネットワーク環境の現状把握	<ol style="list-style-type: none">5. ネットワーク基礎技術と確認ツール<ol style="list-style-type: none">(5)ICMP(6)TCP(7)UDP
午後	<ol style="list-style-type: none">4. ネットワーク運用管理設計<ol style="list-style-type: none">(1)ポリシーの設計(2)ネットワーク運用管理の設計5. ネットワーク基礎技術と確認ツール<ol style="list-style-type: none">(1)OSI参照モデル(2)Ethernet(3)ARP(4)IP	<ol style="list-style-type: none">6. ネットワーク監視<ol style="list-style-type: none">(1)ネットワーク管理プロトコル(2)侵入検知(IDS)(3)ログの監視

平成30年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

Pythonによるディープラーニング入門

第4次産業革命の主役の一つであるAIについて、そのキーワードである機械学習とディープラーニングの基礎をPython言語を使いながら学習します。

Googleがオープンソースで公開しているTensorFlowを使ってディープラーニングとはどんなものかを体験する研修です。

【日時】 2019年 1月16日(水)～17日(木)10:00-17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛0A研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 機械学習、ディープラーニングに興味のあるシステム設計者
および開発者

【前提知識】 特に必要ありません

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">機械学習とディープラーニング<ol style="list-style-type: none">機械学習とは 機械学習の分類 機械学習の流れディープラーニングとは ニューラルネットワーク パーセプトロン環境<ol style="list-style-type: none">AnacondaインストールAnaconda使い方	<ol style="list-style-type: none">scikit-learnによる機械学習<ol style="list-style-type: none">scikit-learnとはscikit-learnで文字認識【実習】
午後	<ol style="list-style-type: none">Python基礎<ol style="list-style-type: none">宣言とコメントデータ型演算子制御文関数その他文法ファイル入出力NumPyモジュール	<ol style="list-style-type: none">TensorFlowによるディープラーニング<ol style="list-style-type: none">TensorFlowとはTensorFlowインストールTensorFlowの基本TensorFlowで機械学習【実習】TensorFlowでディープラーニング【実習】

平成30年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

IT業界におけるニーズ把握と提案

IT業界ではクラウドやパッケージの進展により、システムの付加価値工程が下流から上流にシフトすることが鮮明になっています。本研修ではシステムの最上流である企画の部分にクローズアップして、1枚ものの簡単な企画提案書を作成し、提案営業等を実施できるスキルを具体的な演習を通じて身につけます。

また、顧客の真のニーズを見つけ出し、「顧客に関する情報収集の仕方」、「顧客との接触の仕方」、「顧客ニーズの引き出し方」、「顧客が真に望む解決案の提示」といったスキルを習得し、顧客の心をつかむITソリューションを提示する方法を研修します。

【日時】 2019年 2月 21日(木)～ 22日(金)10:00-17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛一般研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 提案が必要なSE、PM、PL、営業、および指導者としての管理職

【前提知識】 特に必要ありません

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<p>◎オリエンテーション 【講義】 IT業界の動向と求められるIT人材像</p> <p>1. ターゲット選択 【講義・演習】 (1) 全てのお客様は神様か？ (2) お客様の優先順位の決め方 (3) キーマンの見極め (4) お客様の購買プロセスを知る</p> <p>2. 企画提案書とは 【講義】 (1) なぜ、最初は1枚ものの企画書なのか</p>	<p>6. コンセプトメイキング【講義／演習】 7. 企画提案書作成実習【講義／演習】 8. 簡易プレゼンの鉄則【講義／演習】 ① 導入 ② キャリブレーションで相手の反応を知る ③ テストクロージング ④ まとめ</p>
午後	<p>3. 企画提案書作成の5原則 【演習】 (1) 提案書作成の前に(顧客ヒアリング) (2) 良い提案書と悪い提案書 (3) 提案書の構成要素 (4) 提案書で相手を巻き込む (5) インタビュー能力チェックテスト</p> <p>4. 現状把握と問題分析 【講義／演習】 5. 仮説検証プロセス 【講義／演習】 6. コンセプトメイキング 【講義／演習】 7. 企画提案書作成実習 【講義／演習】</p>	<p>(午前の続き)</p> <p>9. 顧客提案実習 【講義／演習】 ・企画・提案書のブラッシュアップ ・相互プレゼンテーション ・講師・VTR・受講者相互フィードバック ・RFPに基づく比較検討</p> <p>10. アフターフォロー 【講義】 (1) アフターフォローの重要性 (2) アフターフォローですべきこと ◎まとめと今後の指針 【講義】</p>